

カラダと、ココロと、

**meito**

第**84**期 報告書

2025年4月1日 ▶ 2026年3月31日





## Top Message

### 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第84期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当連結会計年度の売上高は、29,106百万円（前連結会計年度比3.7%増）となりました。営業利益は、売上高の増加や商品の内容量変更・価格改定により売上原価率が改善したものの、創立80周年記念事業に係る企業CM等の各種プロモーション費用の増加に加え、主原料であるカカオ豆などの相場下落に伴う棚卸資産評価損を計上したことなどから、1,230百万円（前連結会計年度比12.5%減）となりました。一方、経常利益は、受取配当金や投資有価証券売却益の増加などにより2,913百万円（前連結会計年度比9.0%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益1,449百万円などを計上した結果、3,067百万円（前連結会計年度比35.0%減）となりました。なお、前連結会計年度は、特別利益に投資有価証券売却益3,363百万円などを計上しておりました。

2024年度よりスタートした3ヵ年計画である中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」は、最終年度を迎えております。本稿では、企業価値・株主価値の向上に向けた2年目の取り組みと、最終年度における主な重点施策についてご紹介いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 グループ代表

三矢 益夫



## 中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2026」

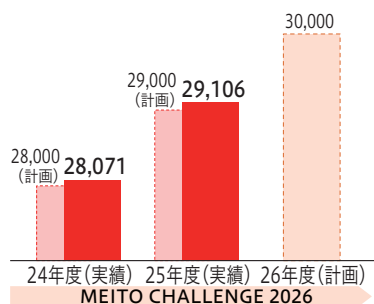
### 2025年度における進捗状況

本計画では、最終年度である2026年度において、売上高300億円、営業利益18億円、経常利益30億円、ROE5%以上、PBR1倍の達成を経営目標として掲げております。

中期経営計画2年目にあたる2026年3月期は、売上高291億円、営業利益12億円、経常利益29億円、ROE5.2%、PBR0.8倍で着地いたしました。食品事業、化成品事業ともに積極的なプロモーション展開が奏功し、売上高・利益ともに概ね計画に沿って推移いたしました。その取り組みの内容につきましては、次ページ以降でご紹介いたします。

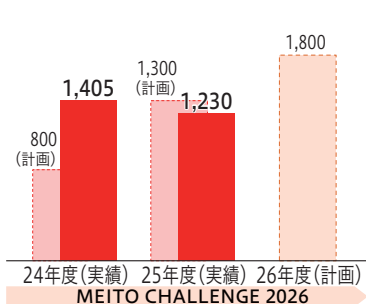
#### 連結売上高

単位：百万円



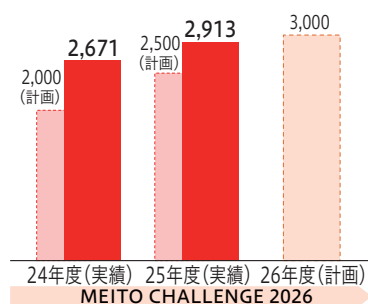
#### 連結営業利益

単位：百万円



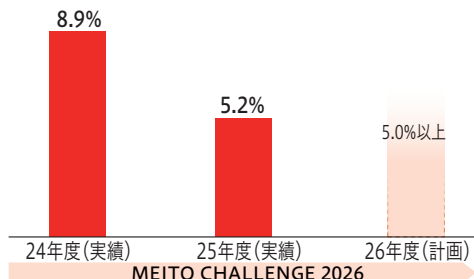
#### 連結経常利益

単位：百万円



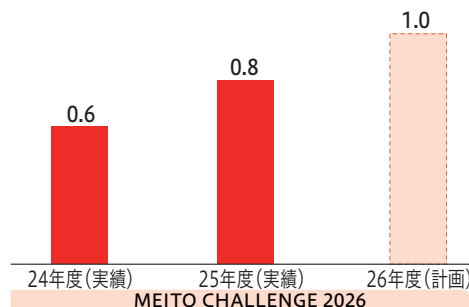
#### ROE

単位：%



#### PBR

単位：倍



## 財務戦略について

当社は、本中期経営計画において、「収益力の向上と資本効率の改善」および「継続的かつ安定的な株主還元」を重点施策として掲げ、資本コストや株価を意識した経営の強化に取り組んでおります。また、経営目標として、2027年3月期にROE5%以上およびPBR1倍を掲げておりますが、本中期経営計画の最終年度を控えた足元では、ROE 5.2%、PBR 0.8倍で推移しております。今般、さらなる資本効率の改善および株主価値の向上を図るため、財務戦略の見直しを公表いたしました。

### ■ 2027年3月期において、株主還元の拡充に加え、保有株式の売却を実施

#### 配当政策（配当金に関する経営指標KPI）

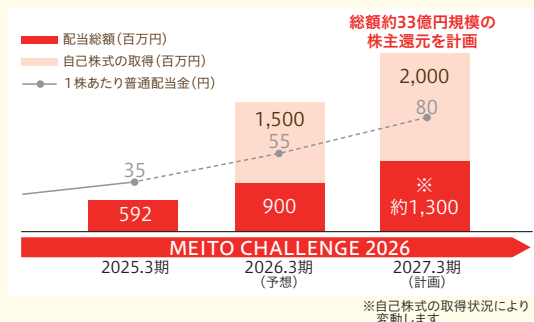
- 27/3期の1株あたり年間配当金は、見直し前の計画値である60円から20円増配し、合計80円とする

#### 自己株式取得・消却

- 従来の計画（本中計期間中総額20億円）から増額し、総額35億円とする
- 26/3期までに約15億円実施済のため、27/3期は残り約20億円の自己株式の取得および消却を実施する

#### 保有株式の売却

- 27/3期は保有株式の売却を加速させる



## 次期中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2029」財務方針

次期中期経営計画においては、資本コストや株価を意識した経営を一層推進し、資産活用を通じた成長投資および株主還元を拡大することで、ROEの継続的な向上とPBRのさらなる改善を目指し、持続的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

### ■ 企業価値向上に向けた3つの重点施策

#### 保有株式の売却によるキャッシュの創出

- 保有株式の売却を通じて資金を創出し、成長投資および株主還元の原資として活用する

#### 総額200億円を超える戦略的な大型成長投資の計画

- 中長期的な成長を支える大型投資および事業基盤強化を進め、競争力の強化と将来の収益基盤の拡大につなげる

#### 総額100億円を超える株主還元の拡大

- 次期中期経営計画「MEITO CHALLENGE 2029」期間中は累進配当を継続し、自己株式の取得および消却を機動的に実施することで、資本効率および株主価値の向上を一層推進する

今後も、資本コストや株価を意識した経営を一層推進し、企業価値および株主価値の継続的な向上を目指してまいります。

中期経営計画の具体的な取り組みにつきましては、当社HPのIR情報に掲載しております決算説明資料をご覧ください。

▶ <https://www.meito-abc.co.jp/ir/>



# Topics 1 企業プロモーション

## 創立80周年記念事業の一環として、 企業認知度向上を目的とした各種プロモーションを展開

### アルファベットチョコレートの新たな魅力を発信するポップアップイベント を開催（東京・名古屋・大阪・福岡）

2025年2月に迎えた創立80周年を記念し、ロングセラーブランド「アルファベットチョコレート」の新たな魅力をご体感いただく体験型イベント『iのあるアルファベットチョコレート』を、東京・名古屋・大阪・福岡の4都市で開催しました。本企画では「企業認知度」と「ブランド価値」の向上を狙い、下記の取り組みを行いました。

#### 目 標

- ▶ 9月1日の社名変更を契機とした、企業認知度・ブランド価値の向上

#### 取り組み 内 容

- 巨大アルファベットチョコレートオブジェを設置  
— 写真撮影と SNS 投稿を促し、自然な情報拡散を実現
- メッセージ体験イベント「チョコレター」  
— A～Zのチョコレートを自由に選び、自分だけの“言葉のギフト”を作成
- 13種類の限定フレーバー『iのあるアルファベットチョコレート』の販売  
— 厳選素材を使用し、プレミアム化としての可能性を検証
- グループ会社（エースペーカーリー・おいもや）とのコラボスイーツ販売  
— オリジナルキッチンカーを活用し、グループシナジーを創出

#### 成 果

- ▶ 来場者約3万人、SNSフォロワー1.5万人増
- ▶ 限定商品、コラボスイーツなどの売れ行きが好調
- ▶ 来場者の約半数は20代、若年接点の創出に寄与



エリア	期 間	施 設
東 京	2025年11月29日～12月7日	渋谷キャスト
福 岡	2025年12月13日～21日	キャナルシティ
大 阪	2026年1月10日～18日	近鉄百貨店HOOP
名古屋	2026年1月31日～2月8日	JRゲートタワー

## 企業コマーシャルの展開

創立80周年を機に2025年9月1日付で「名糖産業株式会社」から「株式会社meito」へ社名を変更し、企業認知度のさらなる向上に向けた各種プロモーションに取り組んでいます。

以下では、2025年度に実施した主なコマーシャルをご報告いたします。

### テレビCM

#### 3種類のテレビCMを全国エリアで同時放映

- 30秒CM「総合編」
- 15秒CM「総合編」
- 15秒CM「食品編(アルファベットチョコレート)」



### デジタル広告

#### テレビCMと同じ素材を若年層向けに併用

- YouTube、Tverなど

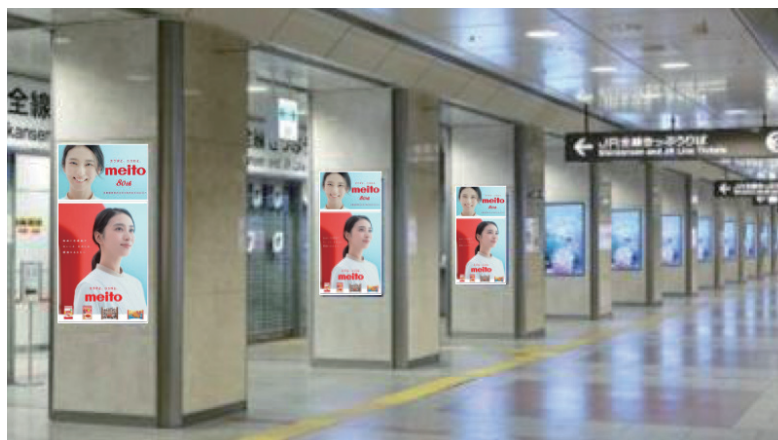
### リアル広告

#### 駅や電車内、バス停等の交通広告で相乗効果を図る(東京・名古屋・大阪・福岡)

- シティスケープ:バス停
- ビジョン広告:車内ビジョン、駅サイネージ、屋外大型ビジョン等



シティスケープイメージ



ビジョン広告イメージ



## Topics 2 様々な販売戦略活動

### CMやSNSを活用したプロモーションを積極的に展開 ～ブランド認知度強化と売上拡大を推進～

#### 食品事業

##### TV テレビCM

5月～

▶ ぶくぶくたい



10月～

▶ ナッツ  
コレクション



11月～

▶ アルファベット  
チョコレート



#### 定番導入を狙う

KPI: 主力4ブランド定番導入店舗増加率(社内調査)

アルファベットチョコレート	14.6%増(前年度比)
ぶくぶくたい	14.8%増(〃)
レモンティー	0.6%増(〃)
スティックメイト	17.0%増(〃)

##### SNS



#### ブランド商品のフレーバー展開

▶ ぶくぶくたい  
やきいも

※期間限定につき  
現在は販売を終了しております。



▶ アルファベット  
チョコレート 安納芋

※期間限定につき  
現在は販売を終了しております。



▶ スティックメイト  
ルイボスティー



▶ アルファベット  
チョコレート ビッグパック



## 高機能素材「デキストラン誘導体」のグローバル展開

### 化成品事業

化成品事業では、医薬品や化粧品の基盤となる高付加価値製品を世界市場に向けて提供しています。中でも「デキストラン誘導体」は、生体適合性に優れた多糖類「デキストラン」に様々な官能基を導入した高機能素材です。その高い機能性と付加価値から、医薬品や医療機器、診断薬、化粧品など幅広い分野で採用されています。

今回は、肌のバリア機能向上や敏感肌ケア、エイジングケア効果が期待される注目のデキストラン誘導体を活用した、化粧品分野におけるプロモーション活動についてご紹介します。

当社では現在、皮膚科学的（ダーマトロジカル）アプローチに基づくデータ取得と、グローバル展開を積極的に推進しています。



### 国際プロモーション活動の強化

#### ▶ 韓国・化粧品原料展示会「in-cosmetics Korea2025」(ソウル 2025/7/2-4)へ出展

- 韓国コスメ企業や代理店などに向けたPRを実施

### 国内市場での積極的なプロモーションと実績拡大

#### ▶ 国内最大級の化粧品産業技術展（パシフィコ横浜 2025/5/14-16）へ出展

#### ▶ 第16回 化粧品開発展 東京（東京ビッグサイト 2026/1/14-16）への出展

主なPR素材

- DST-H: 血行促進・むくみケア・スリミング・発毛サポート
- CMD: 保湿ととろみ付与を同時に実現する増粘ブースター
- CDC: ヘアケア向けコンディショニング原料
- LIPASE-MY: 皮脂分解に優れた酵素（洗顔料・クレンジング向け）





## Products 商品紹介

### プリン味のぷくぷくたい!



【ぷくぷくたい プリン味】



見た目の楽しさにもこだわり、一口かじるとプリンのような二層のエアインが現れる「ぷくぷくたい」。子供から大人まで楽しめる定番のプリン味です。

### 好きな濃さで調整できる 水分補給飲料



【アクアメイト】

無果汁

1袋でスポーツドリンク味の水分補給飲料が12L作れるので経済的。暑い夏の日にお好みの濃さでのごくごくお飲みいただけます。クエン酸配合で後に引かないすっきりと飲みやすい味わいにこだわりました。

### 抹茶の香りでホッとひといき



【アルファベットチョコレート 抹茶ラテ】

抹茶ラテ風味のチョコレートをかカオが香るミルクチョコレートで包みました。香り高い宇治抹茶とミルクが織りなす優しい味わい。ひと味違うアルファベットチョコレートでホッとひといきしませんか?

期間限定につき、販売終了の場合がございます。

### レモネードスタンド 応援パッケージ



【レモネードC】

果汁1%

本商品1袋につき1円を、小児がん・AYA世代のがん患者を支援するレモネードスタンドジャパンに寄付します。



応援アンバサダー「レモン&シュガー」  
©LEMONA DESIGN

## 株式会社エースベーカーリー

3種類のソーダ味が楽しめる



【凍らせて食べるスティックシャーベット】

国産果汁の美味しさ



【凍らせて食べる国産果汁のシャーベット】

フランス産  
ゲランドの塩使用



【手焼バウム ソルティバニラ】

## 株式会社おいもや

楽天で  
2025年  
花・ガーデン・DIYジャンル  
年間ランキング  
1位獲得

昨年98,000人のお母さんを  
笑顔にした超人気ギフト!

※集計期間：2024年8月17日～2025年8月11日

／ 選べる45通り ／  
**Happy**  
カーネーション

+

選べる人気スイーツ



お羊どら焼き



林檎スイーツボテ



抹茶バウムクーヘン



※本資料掲載時点では母の日ギフトは販売を終了しております。



# Financial Highlights 連結決算ハイライト

## 事業の概況

### 食品事業 売上高**25,166百万円**／セグメント利益**1,739百万円**

主力の菓子部門につきましては、前連結会計年度を上回る売上となりました。

菓子部門のうち、チョコレート類では、受託商品の売上が減少した一方、自社商品にて内容量の多い「パーティーパック」や「ぶくぶくたい」などの販売が増加し、前連結会計年度と同水準の売上を維持しました。キャンディ類については、自社商品・受託商品ともに販売が伸び悩み、売上は減少しました。そのほか、連結子会社では、株式会社エースベーカリーは、「凍らせて食べるシャーベット」シリーズを中心としたゼリー類の販売が引き続き好調に推移し増収となりました。また、株式会社おいもやも芋菓子の販売が増え、増収を確保しました。

次に、粉末飲料部門につきましては、一部商品の内容量変更や価格改定の実施に加え、人気キャラクター「ムーミン」とのコラボによるプレゼントキャンペーンなど、各種販売促進活動を展開いたしました。こうした取り組みに加え、ココア類などの売上が拡大し増収となりました。

また、冷凍部門につきましては、若干ではありますが、増収を確保しました。

その他につきましては、新たに連結子会社が1社加わったこともあり増収となりました。

これらの結果、食品事業の売上高は前連結会計年度比3.1%増の25,166百万円となりました。セグメント利益につきましては、期末にて棚卸資産の評価損を計上しましたが、過年度より数回にわたって実施した商品の内容量変更・価格改定の効果などにより売上原価率が改善し、前連結会計年度比17.8%増の1,739百万円となりました。

### 化成品事業 売上高**3,546百万円**／セグメント利益**808百万円**

酵素部門につきましては、海外市場を中心に事業を推進しており、海外企業との競争が一段と激しさを増すなか、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、チーズ用凝乳酵素「レンネット」は海外市場にて売上が大きく伸びて増収となり、脂肪分解酵素「リパーゼ」は前連結会計年度並みの売上となりました。

また、薬品部門につきましては、医療機器原料等にて使用される「デキストラン硫酸」が売上を落とし減収となりました。

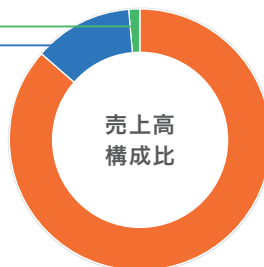
これらの結果、化成品事業の売上高は前連結会計年度比4.6%増の3,546百万円となりました。セグメント利益につきましては、売上原価率の上昇などにより、前連結会計年度比3.5%減の808百万円となりました。

### 不動産事業 売上高**393百万円**／セグメント利益**198百万円**

不動産事業につきましては、2025年9月に取得した土地の賃貸収入が加わることにより、売上高は前連結会計年度比42.3%増の393百万円となり、セグメント利益は前連結会計年度比110.3%増の198百万円となりました。

不動産事業 1.3%

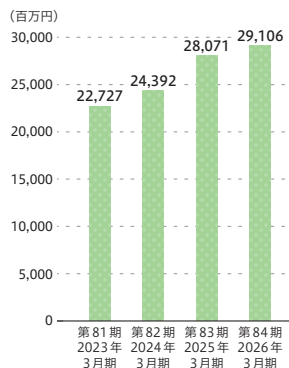
化成品事業 12.2%



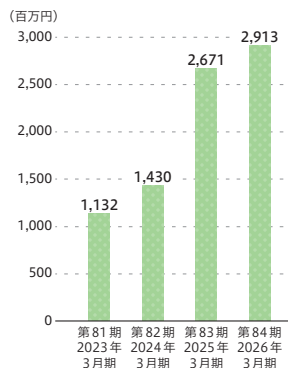
食品事業 86.5%

## 連結業績の推移

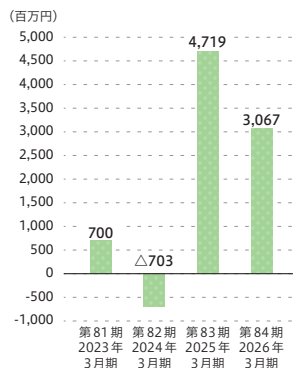
### ● 連結売上高



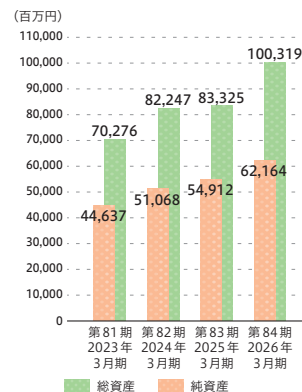
### ● 連結経常利益



### ● 親会社株主に帰属する当期純損益



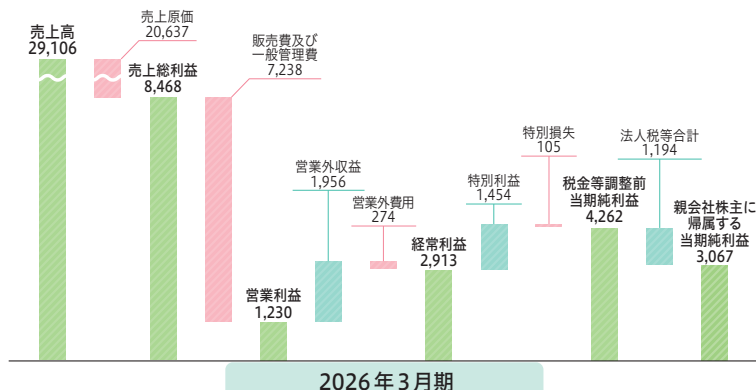
### ● 連結総資産／連結純資産



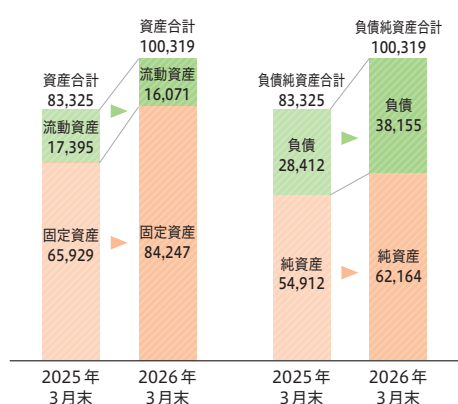
(注) 第83期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、第82期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 財務データ

### ● 連結損益計算書 (単位: 百万円)



### ● 連結貸借対照表 (単位: 百万円)





# Corporate data コーポレートデータ

## 会社の概要 (2026年3月31日)

社名	株式会社meito
本社所在地	名古屋市西区笹塚町二丁目41番地
設立	昭和20年(1945年)2月
資本金	13億3,519万円
事業内容	食品・化成品の製造販売および不動産賃貸
従業員数	397名
主な事業所	支店/東京・名古屋・大阪・福岡 営業所/東京(化成品) 工場/瀬戸・名古屋・小牧・福岡・枇杷島・八王子
主要な子会社	株式会社エースベーカリー(愛知県小牧市) 名糖乳業株式会社(福岡県飯塚市) プリンスゴルフ株式会社(福岡県宮若市) 株式会社おいもや(静岡県掛川市) 株式会社平松商店(静岡県掛川市) 株式会社ピーシーエス(名古屋市中区)



本社ビル

## 株式の状況 (2026年3月31日)

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	16,651,708株
株主数	28,511名

## 役員 (2026年6月25日)

代表取締役社長	三矢益夫
常務取締役	井尾哲也
取締役	内木裕之
取締役	原田和徳
取締役・常勤監査等委員	和波宏隆
取締役・監査等委員	宮本正司
取締役・監査等委員	山本光子
取締役・監査等委員	長谷川桂子

(注) 取締役・監査等委員 宮本正司氏、山本光子氏  
および長谷川桂子氏は、社外取締役(独立役員)  
であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
公告の方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告のホームページアドレス <a href="https://www.meito-abc.co.jp">https://www.meito-abc.co.jp</a>
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。